

趣旨

関東運輸局が地域公共交通確保維持改善事業（以下「確保維持事業」という。）の二次評価を実施するに当たり、本会議を通じて学識経験者等から助言を受け、確保維持事業の事後評価を充実し、地域における確保維持事業の取り組みが効果的・効率的に推進されることを目的とする。

概要

◇日時：平成30年2月22日（木）14:00～16:00

◇場所：横浜第2合同庁舎16階会議室

◇委員：中村 文彦氏（横浜国立大学 理事・副学長・教授）

轟 朝幸氏（日本大学 理工学部 交通システム工学科 教授）

元田 良孝氏（岩手県立大学 名誉教授）

関東運輸局（小幡交通政策部長、櫻井鉄道部長、森高自動車交通部長）

東京航空局（岡島総務部長）



左から、元田名誉教授、中村副学長（座長）、轟教授

■確保維持事業の各補助事業のうち、

- ①地域間幹線系統確保維持事業（千葉県バス交通対策地域協議会）
- ②地域内フィーダー系統確保維持事業（南アルプス市地域公共交通活性化協議会）
- ③地域公共交通調査事業：計画策定事業（常陸大宮市地域公共交通会議）
- ④地域公共交通再編推進事業：再編計画策定事業（芳賀・宇都宮東部地域公共交通活性化協議会）
- ⑤離島航空路確保維持事業（東京都離島航空路地域協議会）

の5つの補助事業案件を選定し、審議を実施。選定案件の5協議会から16名が出席。



先生の助言を熱心に聞き入る協議会の方々

委員からの主な助言

①地域間幹線系統確保維持事業(千葉県バス交通対策地域協議会)

- ・千葉市～市原市～長柄町にまたがる路線だが、このような市域を跨ぐ路線は広域的な視点が必要。市町村とも連携しつつ、県がイニシアチブをとって、課題や改善の可能性を把握することが必要。
- ・路線の途中から、利用者が急に少なくなっているが、このような部分はデマンドやタクシー補助などより効率的な形態も模索すべき。地域のニーズに対して、いかに低コストで対応できるかを常に模索すること。
- ・路線の終点となっているイベント施設は、用途からして車での上場者がほとんど。もっと早く路線のカットを検討すべきだったのではないか。
- ・利用率に注目して、地域とのコミュニケーションをとっていくことが重要。地域の周辺施設への協力の働き掛けも必要。

②地域内フィーダー系統確保維持事業(南アルプス市地域公共交通活性化協議会)

- ・コミバスの年間利用者数を指標にして目標達成しているが、極々少数が頻繁に利用して総利用者数が伸びるケースもある。大事なのは利用者数ではなく、地域全体にとって良い交通が残ること。科学的データに基づき、課題と改善点を継続的に分析すべき。
- ・乗り換え拠点を中心部に移設するなど、路線の見直しを行っているのは良いが、“なんとなく”見直すのではなく、専門的知見に基づき需要予測を行い、ターゲット・ニーズを把握し、定量的な目標を設定することが重要。
- ・運賃は100円となっているが、既存の路線バスとのバランスや、持続可能性の点で疑問。地域に定着させるため低料金なのだろうが、今後は持続可能な運賃体系にすることも要検討。一方で、「バスは“公共財”なので赤字は当然」と割り切って補助を出すという考え方もあるので、ポリシーをしっかりと持つことが重要。

③地域公共交通調査事業:計画策定事業(常陸大宮市地域公共交通会議)

- ・地域内を走る無料市民バスを廃止し、デマンド交通を充実させ、地域間を結ぶ市民バスは有料化して残すという再編案を想定しているが、路線バスと市民バスとの重複、デマンドを全域運行することによる路線バス・市民バスとの重複をどう避けるかが課題。料金面での差を付けたり、バスへの乗り継ぎを促進するなどして、各モードの棲み分けを図ることが必要。
- ・地元のことをよく把握している学識者に調査手法や計画全体が適切かどうかモニターしてもらうことが重要。公共交通会議や法定協議会とは別に、インフォーマルな発言しやすい場でチェックしてもらうことも必要。

④地域公共交通再編推進事業:再編計画策定事業(芳賀・宇都宮東部地域公共交通活性化協議会)

- ・LRT整備エリアを中心とした市東部地域を重点的に再編する案となっているが、「生活圏」という概念を踏まえた広域的な視点での再編も重要。
- ・今年度の協議会の開催が1回というのが気になる。計画を策定する段階で、関係者を巻き込み、できるだけ多くの合意を得ながら進めることが重要。

⑤離島航空路確保維持事業(東京都離島航空路地域協議会)

- ・観光目的の利用はまだ見込めるはず。離島航空路は貨物も一緒に輸送しているため、その方面からのプロモーションもありうる。
- ・どのような目的で利用されているかを把握した上で、ターゲットを決めて、その層にどれだけ乗ってもらえているかを把握する視点も必要。